



成田空港南R.C. 会長テーマ

なごみ  
**和**



例会日時 毎週木曜 12:30点鐘  
(最終例会 18:30点鐘)  
例会場 中国ダイニング富士屋

事務局 〒289-1732 千葉県山武郡横芝光町横芝1519-6 URL <http://www.narita-airport-m-rc.jp>  
TEL 0479-80-1177 FAX 80-1178 E-mail [info@narita-airport-m-rc.jp](mailto:info@narita-airport-m-rc.jp)

第2790地区ガバナー 織田吉郎 第6分区ガバナー補佐 小川 秀二

平成23年3月10日発行 NO.1961 第2089例会 会長 森川 忠 幹事 行木 英夫 会報担当 越川 忠

## 例会報告(平成23年3月10日)

点 鐘 副会長 小林定雄  
ソ ン グ 「我等の生業」  
唱 和 「四つのテスト」  
会 長 挨拶 副会長 小林定雄  
会 務 報 告 副会長 小林定雄  
幹 事 報 告 幹 事 行木英夫

プログラム

お客様

東金ロータリークラブ幹事 市東弥寿雄様

各委員会報告

卓話 小野田行伸会員

の巨木があり、県内最大級だそうです。只今梅まつりの期間中で、土・日曜日には梅農家による手作りの梅加工品や漬物の直売の他、お雑煮等のサービスがあるそうです。是非出掛けて見てはどうでしょうか。

又、明日11日にはサケの稚魚放流式が行われます。町で行っている「サケの里親」事業に当クラブも参加し、地域の社会奉仕活動の一環として環境保全委員会が担当し会員の皆様に協力して頂きました。ありがとうございます。卵から育てて手放すのが寂しくなりますが、明日放流しますので都合のつく方は参加して頂きたいと思います。

## 会長挨拶 (小林副会長)



こんにちは。本日会長が議会の為欠席ですので、副会長の小林がご挨拶させていただきます。

皆様には、季節の変わり目で体調はいかがでしょう。寒暖の差が激しいので健康には十分注意して頂きたいと思います。本日の卓話は小野田行伸会員の「私の体験してきたモツ業界」です。よろしく願い致します。

昨日、横芝光町坂田城跡に梅を見に行ってきました。梅は八分咲き位でしたが、ほのかに梅の香りが漂っていました。ちなみに、ここの梅林には1500本

## 幹事報告



### ①会報受領クラブ

・成田コスモポリタンRC ・流山RC

### ②例会変更のお知らせ

・茂原中央RC

3/22 (火) 休会 (定款第6条)

3/29 (火) 繰上例会 (親睦行事の為)

点鐘9:30

③「第12回ロータリー国際囲碁大会」台湾開催のお知らせが届いております。

④横芝光町役場産業振興課より「求人情報コーナー」の設置並びに求人情報の提供について(依頼)が届いております。

⑤次回は通常例会です。外部の卓話を予定しております。詳細につきましては後程FAX致します。

## 委員会報告

### ◇ RYLAセミナー実行委員会



RYLA担当 古西 弘和

2月19日(土)～20日(日)久留里の上総地域交流センターにて2日間のウォークラリーが行われました。私は森川会長の代替で行ってまいりました。今年は6分区からの参加はありませんでしたが、来年も行うそうですので、是非ご息、会社社員の参加をお願い致します。

### ◇ ダンスサークル



代表 渡辺 孝文

今日からあきば造花店多目的ホールではじまります。皆さんが楽しく少しでも踊れるようにしたいと思っていますので、時間が空いたときにぜひご参加よろしくお願い致します。

## 合同例会のご案内

期日 平成23年4月12日(火)

### 【親睦ゴルフ会】

場 所 新千葉カントリークラブ

プレー代 各自でお支払下さい

参加費 3,000円



### 【例会並びに懇親会】

場 所 割烹料理「志津本」

登録受付 17:30

点 鐘 18:00

例会終了後引続き懇親会に移ります

※志津本さんのご好意により

送迎バス17:00R事務所出発



東金 RC 市東弥寿雄幹事

## 会員卓話

### 「私が体験してきたモツ業界」



小野田 行伸会員

本日は、私が体験してきた内臓肉業界についてお話をさせていただきたいと思います。

私は昭和37年、牛・豚内臓肉の卸小売を営んでいる家の二男として生まれ、物心ついた頃から家の仕事場には牛や豚の頭が有り、血だらけで従業員が解体作業をしている様子を見て育ちました。従業員からは、「お前も大きくなったら牛殺し・豚殺しになるんだぞ!!」とよくからかわれた事を思い出します。

そんな事もあり絶対に家の仕事はやりたくないと思っていたのですが、高校卒業後進学する気もなくこれと言ってやりたいこともなかった為、仕方なく家業を手伝い始め、22歳で結婚して翌年には子供も生まれたので、責任感を持って仕事に取り組むようになり現在に至っております。

先代社長(父)から聞いた話ですが、昭和30・40年代の高度経済成長期、内臓の仕入れ代が処理した後に出る脂を売った代金で支払いができたと言っていました。良い時代だったんだと思いました。

要するにその当時は為替が1ドル360円で円安であり、油脂のみならず鉄等の資源原料が貴重だったからだと思います。まさに今の中国の状況に似ている様な気がいたします。

その後は為替が徐々に円高になり、海外からの安い輸入品に押されて油脂の国内価格が下がり、段々厳しい状況になっていきました。赤ちょうちんなどの飲み屋さんでは、安くて美味しいモツは中高年のおじさん達に好んで食されていましたが、その後に起きたバブル景気の影響で高級志向になり、安いモツを食べる人が減り将来アメリカのようにあまり食べなくなるのではと私は危機感を持ちました。

その頃会社で仕入れた物がほとんど売れ残り、仕方なく冷凍して保存していたのですが、在庫が過剰になり投げ売りせざるを得ない状況になったため処分したのですが、例えば豚の小腸が1Kg50円、もうそれはゴミのような値段でした。冷凍庫の蔵代だけでも半年で1Kgにつき30~40円位かかったので、最初からゴミにしておけばよかったと思ったくらいでした。でも父は捨てるわけにはいかないと言い2・3年はこの様なことが続きました。

当然ながら父は幼少期を戦争中疎開しており、食べ物と思うように無かった時代を体験してきたからだと思います。

その後このままではしょうがないということで、モツなどを加工し付加価値を付けて販売しようということで、昭和61年に光町に工場を建て、東京の会社は㈱三河屋、光町は㈱イスズフーズとして別会社を設立しました。

設立当時、私は三河屋（東京）に居りましたが、2年くらいしてから父に千葉工場（イスズフーズ）に来てくれないかと頼まれ、私自身は行きたかったのですが妻が大反対「絶対田舎なんか行きたくない！」と言われ、でもなんとか1年がかりで説得し来る事が出来ました。こちらに来てからはイスズフーズの跡継ぎとしての自覚に芽生え、今まで頑張ってきた。

その過程には色々な問題や出来事がありました。まず1991年、今から20年前になりますが、牛肉輸入自由化ということで輸入量の上限が撤廃され関税率も軽減されました。ただ以前から量的な規制・高い関税率のもと輸入されていましたが、生産者側から見れば「牛の価格が下がるのではないかと不安に思ったに違いないと思います。一方、消費者側から見れば安く牛肉が食べられるようになり、焼肉チェーン店などの外食産業が増え始めたのもこの頃からだと思われ。

この解放政策の結果として、今でも国産牛肉の良い物は高いのですが、輸入牛肉は豚肉と同じくらいの価格になったので、消費者は選択の幅が広がり大衆肉として頻繁に食べられるようになりました。ちなみに現在まで国内の牛の生産数は依然と変わらず横ばいなのに対し、国民1人の牛肉の平均年間消費量は増え続けています。牛肉輸入自由化は良い政策だったと私は確信しております。

翌年のバブル経済が崩壊し、景気が低迷している1992年には第1次モツ鍋ブームが起きました。父が良く言うておりました「景気が悪いとモツは売れる」と。全くその通りになりました。

たくさん注文を頂いても原料が足りなくなり、お客様にご迷惑を掛けるわけにもいかず赤字でも高い原料を買い漁って注文をこなした日々が続きました。終いには牛・豚のモツがないなら馬腸（馬のモツ）で煮込みを作ってくれとの依頼があった程でした。ひどいもので、売れて利益が出るどころか赤字でした。こんなのだったらブームなんて無い方が良くも思っただけです。

その後は、順調に仕事や従業員も増やし業績を伸ばしていたのですが、忘れもしない2001年9月に国産第1号のBSE（狂牛病）の牛が確認されました。それもよりによって光のト場で発見されました。その牛は初めから何らかの病気にかかっており、病畜として搬入され処分される牛でした。搬入時その牛は立てなかったそうです。このBSEのせいで当社の国産牛モツ、牛肉を使用した商品は全て販売中止になり、輸入牛肉を使った商品も牛と付くと風評被害で全く売れませんでした。売上が急激に1/3まで落ち込み、会社は倒産しかけ全く悪夢を見ているようでした。

一方牛丼の吉野家では風評被害を恐れ「うちはアメリカ産だから安全です」と言って販売促進していたのですが、2年後アメリカでもBSEの牛が確認され輸入禁止となり原料在庫が底を突き牛丼の提供が停止される事態となりました。その為牛丼の代わりに豚丼等売り出すといった代替商品で対応していたのはご存じのことと思います。このような事から、もう怖くて我が社では牛肉や牛内臓を使用した商品は作りたくなくなりました。今現在は豚モツを扱った商品がほとんどです。

最近ではテレビのグルメ番組で焼肉やホルモン店等が頻繁に紹介されるようになり、またご当地B級グルメで厚木白コロホルモンや甲府鳥もつ煮などが注目を浴び、若い女性や子供たちにも好まれ

るようになりました。モツブームの再来かと思われ  
ますが、私としてはブームで終わる事なくモツを食  
べるのが広く浸透して定着していけば嬉しい限りで  
す。

今一番の関心事といたしましては、みなさん御存知  
かと思いますが「TPP」の事です。

## 利益？不利益？そもそも「TPP」って何？

TPPとは？

TPPとは、「環太平洋戦略的経済連携協定  
(Trans Pacific Partnership)」の略称。

簡単に説明すると太平洋周辺の広い地域の国、例え  
ば日本、中国、東南アジア諸国、オセアニア諸国、  
アメリカなどが参加して、自由貿易圏を作ろうとい  
う構想です。

アメリカ大陸には、すでにNAFTA（北米自由貿易  
協定）という自由貿易圏があります。NAFTA  
はアメリカ、カナダ、メキシコ、の3ヶ国だけの自  
由貿易協定ですが、この3ヶ国間では関税など無し  
に自由に貿易を行うことができます。このような自  
由貿易圏を太平洋周辺の広い地域で作ろうというの  
がTPPの構想です。

TPPは2006年5月にチリ、シンガポール、ニュー  
ジーランド、ブルネイの4ヶ国で発効したのが始ま  
り。この当時はまだ大国と言える国はいませんが、  
その後、アメリカ、オーストラリア、ペ  
ルー、ベトナムの4ヶ国が参加の意思を表明しま  
した。これらの国が全て参加すれば、TPPは9ヶ  
国の自由貿易圏になります。

そして去年の10月になって菅政権は、「わが国もTP  
Pへの参加を検討する」と表明しました。

何れにしてもTPPへの参加については、賛否両論  
あると思いますが、江戸の開国のように平成の貿易  
開国を積極的に推進した方が、将来日本のさらなる  
発展の為に結果として良い方向になってくれる事を  
願ひまして、本日の卓話を終わりにしたいと思います。

御清聴、有難うございました。

## ニコニコボックス

川島宥君・渡辺晃君・鶴沢光雄君

…結婚記念祝いありがとうございます

青柳誠君・菅井直秀君・花澤昇一君

…小野田さん頑張ってください

小林定雄君

…会長代行をさせていただきました

ご協力ありがとうございます

行木英夫君・高田一行君

…小野田会員卓話ありがとうございます

渡辺孝文君

…会報にダンスサークルの紹介をしていただき  
ありがとうございます

本日計 18,000円

累計 689,000円

## 出席報告



例会日	会員数	出席	MU	%
3月10日	43	31	7	88.4

☆ 欠席したらメイクアップをしましょう ☆

## 3/11(金)サケの稚魚放流

於：光クリーンパーク



ロータリーアンと家族